議 会 報 告 会

日時：平成27年8月26日（水）午後7時30分
場所：鶴来総合文化会館クレイン　研修室

1　開　会

2　議会報告

・平成27年度当初予算

・平成27年度の主な事業等

・市議会５月会議・７月会議

・手取川の濁水関係

3　質疑応答

4　閉　会

平成27年度　当初予算

一般会計・歳入

主な項目	内　容	H27	H26
市税	市民税、固定資産税など	279億円	285億円
地方交付税	使途を特定しない国から交付されるお金		
地方譲与税	国税として徴収され、一律的に地方に交付	114億円	105億円
国・県支出金等	使途を特定して国・県から交付されるお金		
使用料、手数料 諸収入等	施設の使用料、証明書の発行手数料 貸付金の返還金など	26億円	26億円
地方債	市の借金	80億円	84億円
合　計		499億円	500億円

一般会計・歳出

主な項目	内　容	H27	H26
人件費	職員、議員の人件費	73億円	71億円
扶助費	生活保護、子育て支援医療費、手当等	87億円	86億円
一般行政経費	公共施設の維持、管理など	151億円	147億円
投資的経費	道路・公園などの整備など	90億円	96億円
繰出金	企業会計への操出	25億円	24億円
公債費	借金の返済	73億円	76億円
合　計		499億円	500億円

※H27　9つの特別会計と3つの企業会計の合計　331億円

議会審議の流れ（市議会５月会議）

【本　会　議】5/28
市長　議案提出・説明

【本　会　議】6/4、5
質疑・一般質問１２名

【本　会　議】6/23
表決

各委員会へ付託
より詳細な審議へ

委員会の審議
経過・結果を報告

- 総務企画常任委員会
- 文教福祉常任委員会
- 産業建設常任委員会
- 予算常任委員会

平成27年度　主な事業

再生可能エネルギーの導入促進

◆薪、ペレットストーブ設置補助金 （80万円）

設置費の1/2補助、8万円限度

◆公共施設ペレットストーブ設置事業 （84万円）

【委員会での協議内容】

議　会

・積極的な予算計上を。

・市民向けの講演会を開催を。

・公共施設でのペレットストーブは、
市民がよくわかる場所での設置を。

安心して生活できる環境の整備

◆デジタル防災行政無線の整備 （6億6140万円）

美川、白山ろく地域のデジタル化

【委員会での協議内容】

議　会

すでに設置されている松任・鶴来

地域の一部で聞こえにくい。

執行部

不感地帯の解消に向けて

調査したい。

かんぽの郷白山尾口の利活用

◆金沢工業大学が利活用構想策を提示

・学園研修施設の開設

・金沢高専白山キャンパス構想

・里山再生事業への参画

～今後の予定～

・H27年9月　本契約、引き渡し

※売払金額　約5,800万円

・H27年10月 改修設計・工事等

・H28年8月　運用開始予定

学校教育環境のさらなる充実

◆特別支援員配置 （7，105万円）

・小・中学校　計38人→45人に増員

・さらにボランティアを活用して支援体制を強化

◆小中学校等教育施設整備 （21億2，740万円）

・明光小、湊小、蝶屋小、石川小など

・エアコンの計画的な整備

※昨年の議会報告会でいただいた御意見

河内小学校耐震化事業

【委員会での協議内容】

議　会

附帯決議

安全対策事業などの問題点について、説明した上で予算執行を。

執行部

雪崩の危険性なし、文科省提示の適正方針にも適合

→工事内容を精査

7億6，000万円から6億4，000万円に圧縮

→予算執行を了承

健やかに暮らせるまちづくり

◆子どもの医療費助成の拡充（3億4，748万円）

4月より18歳まで無料化、8月診療から現物給付

◆災害要援護者台帳システムの整備（407万円）

災害時に警察・消防等へ迅速な情報提供

【委員会での協議内容】

議　会

名簿管理のルールづくりを行い、町内会への指導徹底を。

執行部

市、町内会、民生委員が協力・連携して、名簿の適正管理を進めていきたい。

ヘルメット着用の普及促進へ

◆小学生自転車ヘルメット購入助成

助成額：1，000円/個

【委員会での協議内容】

議　会

条例等によりヘルメット着用を徹底するよう検討を。

単発な施策にならないように、さまざまな交通安全の施策と連携をしながら、普及促進を。

自然環境を活かした観光の活性化

◆白峰定期観光バスの運行　　（1，184万円）

5月中の日曜に実施（乗車率51％）、秋季にも運行予定

◆白山手取川ジオパークの推進　　（1，360万円）

本年8月、世界認定に向けての国内推薦の現地審査

◆北陸新幹線開業PR記念イベント（1，020万円）

白山比咩神社のライトアップ

どんじゃら市等

4万人の来場があった「しらやまさん詣」

住みよい快適なまちづくり

◆道の駅の整備(H26～29)　（2億8，708万円）

国道8号宮丸町南交差点南側に整備

用地取得、測量設計、造成工事など

◆土地区画整理事業　（4億9，164万円）

曽谷町　(H24～28)

北安田南部地区　(H27～32)

横江町　(H27～32)

地域産業の新しい可能性

◆6次産業戦略ブランド育成事業　　（370万円）

酒米の生産面積拡大と品質向上への支援

◆有害鳥獣対策　　（663万円）

「白山ジビエ」のブランド化推進等

【委員会での協議内容】

議　会

イノシシ、熊、猿、鹿の被害が県内全域に拡大する可能性がある。

執行部

県に抜本的で迅速な対応策を要請したい。

県内過去最大投資額の工場建設へ

◆（株）ジャパンディスプレイ白山工場の建設

・平成28年5月に操業開始予定

・新たに工業用水の供給

【全員協議会での協議内容】

議　会

大量の水を汲み上げるので
周辺地域ではその影響に
不安な声が上がっている。

執行部

地元説明会の開催や近隣の井戸の水位を監視する。

市議会5月会議･7月会議

市議会５月会議

市長提出議案　主な議案

- 補正予算案　　1件

（一般会計補正予算7億8,949万円）

- 事件処分案　　3件

（財産の取得についてなど）

議会議案

【意 見 書】　**～国の関係機関へ提出～**

- 認知症への取り組みの充実強化に関する意見書
- 教育予算の拡充を求める意見書

市議会７月会議

市長提出議案　**主な議案**

- 補正予算案　　１件

（工業用水道事業会計補正予算　540万円）

- 事件処分案　　5件

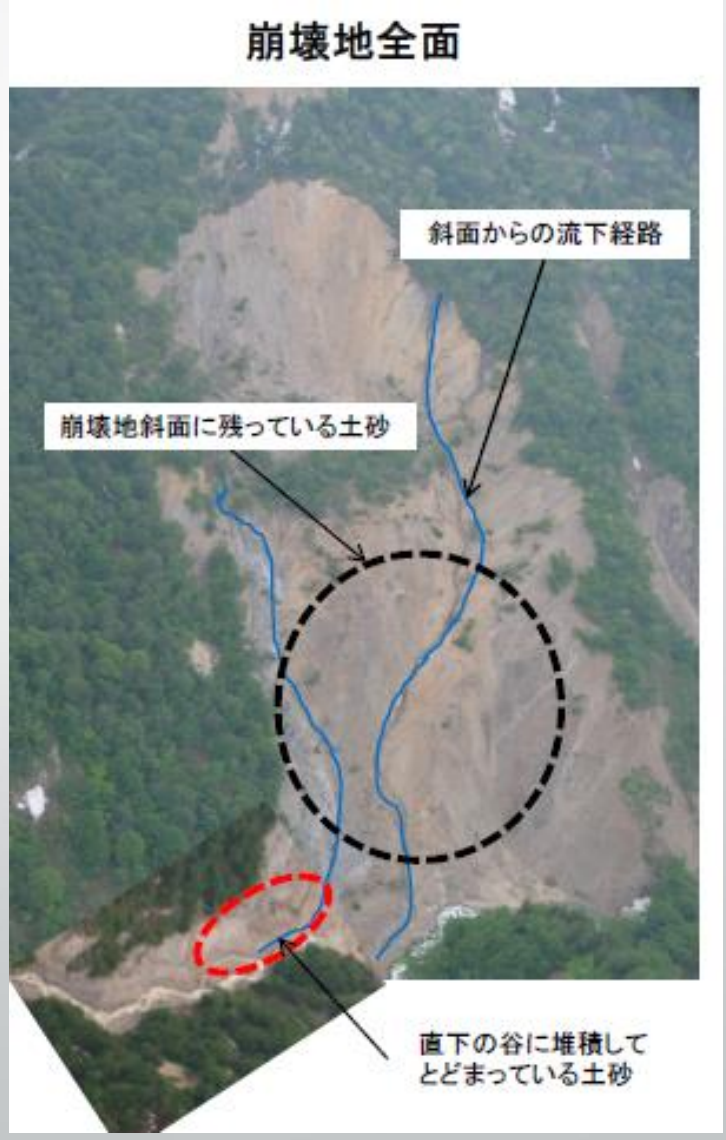
（わかみや児童センター改築工事請負契約についてなど）

手取川の濁水

5月初旬　手取川の濁度上昇

<u>これまでの主な対応</u>

- 5/10～11　ヘリで状況確認
- 5/12, 19　庁内連絡会
- 5/28　対策会議設置
- 市長と議長がこれまでに３回東京へ行き、関係省庁、国会議員に協力を要請



手取川の濁水に関する影響等

- 農業関係

  農地取水口付近での土砂堆積
- 水産関係

  スベリ漁など手取川河口付近での漁獲量の減少

  岩魚等の渓流釣り、アユ放流事業への影響
- 水利関係

  防火水槽及び道路融雪設備への濁水流入
- 観光関係

  川下りイベントの中止、手取川周辺の景観

崩壊地に係る応急対策

【対策①：崩壊斜面の対策】
（吹付工の実施）

浸食防止剤※を崩壊斜面に散布し、表土を凝固させることにより土砂流出防止を図る

（※人・魚類に対する毒性がなく、6～12ヶ月で土壌化する素材。ただし種子は含まない）

【対策②：流出した土砂対策】
（袋型根固工の実施）

大石を袋詰めした資材を崩壊地の根元に投下・設置し、土砂流出防止を図る

濁水に関する議会からの意見

【主な意見】

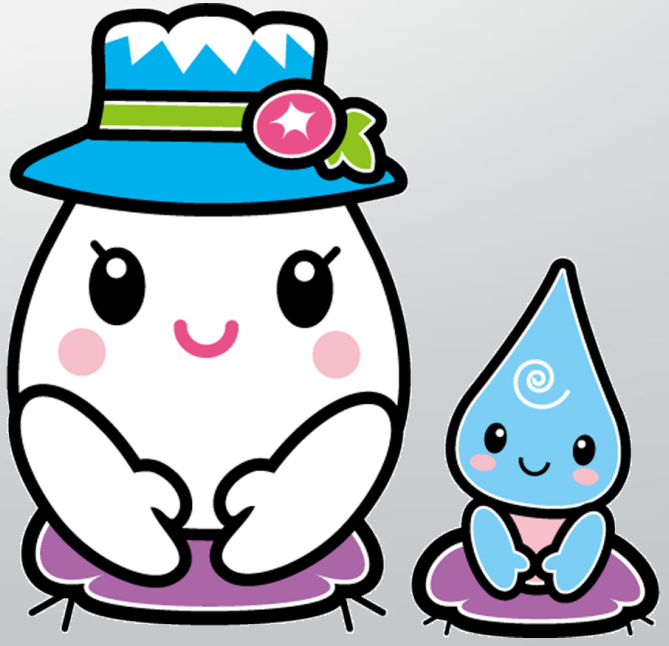
・風評被害が起こらないように手立てを。

→水道水の安全性に問題なし、農業の影響もあまりない。

・アルカリ分が高い田の対応は。

→酸性肥料を施肥する指導している。

・漁業の被害が大きいので補償を。

・堆積土砂の一斉撤去を。

ご清聴ありがとうございました。